

議案第85号
宝塚市一般会計補正予算（第7号）

資料1(79) 高齢者住宅改造資金助成事業（3民2老2老）

1 事業の概要

高齢者が住み慣れた住宅で安心して自立生活を継続できるよう既存住宅のバリアフリー化を図るため、高齢者に対応した住宅の改造に要する経費を助成するものです。

【特別型】

対象者：介護保険制度の要介護要支援認定を受けた被保険者のいる世帯

対象工事：対象者の身体状況や家屋状況、生活状況から必要と認める範囲

【一般型】

対象者：65歳以上の高齢者のいる世帯

対象工事：2箇所以上の手すりの設置又は屋内段差解消

2 経緯及び補正内容

令和元年度は、消費増税に伴う駆込み需要や助成要件の緩和による1件当たりの助成金額の増加などの影響により、年度予算の上限に達する見込みとなり、9月に受付を終了せざるを得ない状況となりました。

令和2年度当初予算においては、この影響を考慮し、特別型の予算を5,075千円増額し、19,389千円、年間の申請見込数を57件としていましたが、4月から6月までの申請件数が見込みを大きく上回り、37件、執行率68.3%となっています。

過去の7月から3月までの助成実績を参考に、年間の特別型の申請見込数を67件に見直し、3,934千円を増額するものです。

3 財源について（3,934千円）

県補助金：高齢者住宅改造費助成事業補助金 1,967千円（補助率1/2）

（人生80年いきいき住宅助成事業実施要綱）

4 特別型の助成件数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度※
4月	6件	4件	6件	24件
5月	9件	2件	5件	10件
6月	7件	7件	1件	3件
7月	5件	5件	6件	—
8月	3件	4件	4件	—
9月	6件	5件	13件	—
10月	6件	2件	1件	—
11月	3件	4件	予算の上限に達し申請受付終了	—
12月	5件	2件		—
1月	1件	3件		—
2月	1件	5件		—
3月	0件	1件		—
合計	52件	44件	36件	37件
7月～3月	30件	31件	—	—

※令和2年度分は令和2年6月30日時点で交付決定を行った申請件数を記載しています。

5 予算の執行状況

当初予算 19,389,000円（特別型）

交付決定額 13,243,000円（6月30日時点）

予算残額 6,146,000円